

# 第24回『国際障害者年』連続シンポジウム 「障害者の移動と生命の安全とは！」

＝駅ホームの転落事故から見る生命の尊厳＝

**日時** 2010年1月16日(土)10:00(開演10:30)～16:30

**場所** 京都テルサ 第1、第2、第3会議室

地下鉄九条駅から西に徒歩5分 電話 075-692-3400

**参加費** 500円

午前

基調講演 今福義明氏 (DPI日本会議常任委員 交通問題担当・アクセスジャパン主宰)  
「交通バリアフリー法の動向と駅ホームドアの全国的状況」

午後

「京都におけるまちづくり・バリアフリー運動の歴史」矢吹文敏

当事者からの報告「ホーム転落体験」3名

シンポジウム「ホームドア設置に向けて」

宮川泰三氏、林友樹氏 (全ての人に安全な駅ホーム設置を進める会)

佐木理人氏 (視覚障害者の歩行の自由と安全を考えるブルックの会)

芦田豊美氏 (認知症の人と家族の会)

くらた共子氏 (京都市市会議員 日本共産党)

今福義明氏 (DPI日本会議常任委員 交通問題担当・アクセスジャパン主宰)

西川佳次氏 (ユニバーサルデザイン審議委員)

コーディネーター 矢吹文敏

**連絡先** 075-671-8484 京都市南区東九条松田町28 メゾングラス京都十条101号

日本自立生活センター(JCIL)気付 国際障害者年連続シンポジウム運営実行委員会

**主催** 国際障害者年連続シンポジウム運営実行委員会

**後援** 京都府、京都市、京都府社会福祉事業団、京都市社会福祉事業団  
京都新聞社会福祉事業団 (申請中含む)